

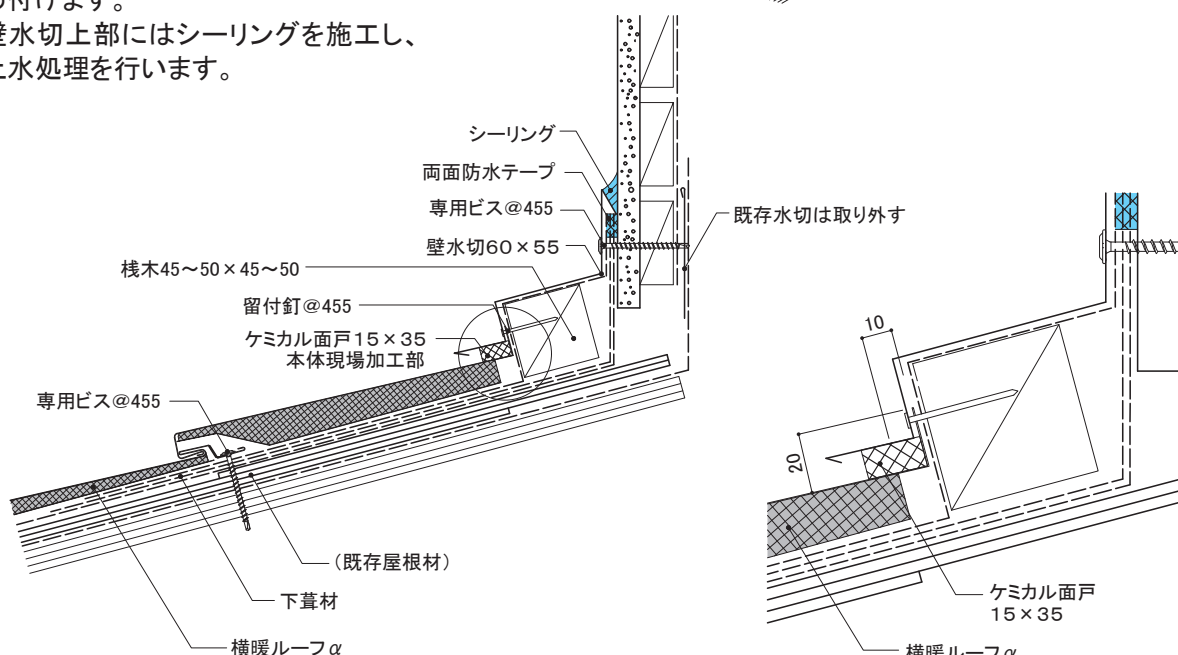
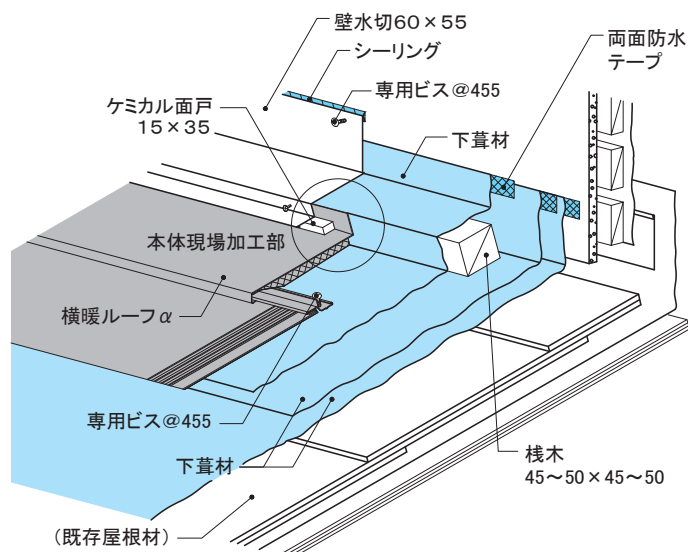
# 横暖ルーフα

工法	既存屋根材
重ね葺き	セメント系新生瓦 アスファルトシングル

## 9) 下屋根部

## ③棟側 壁水切60×55

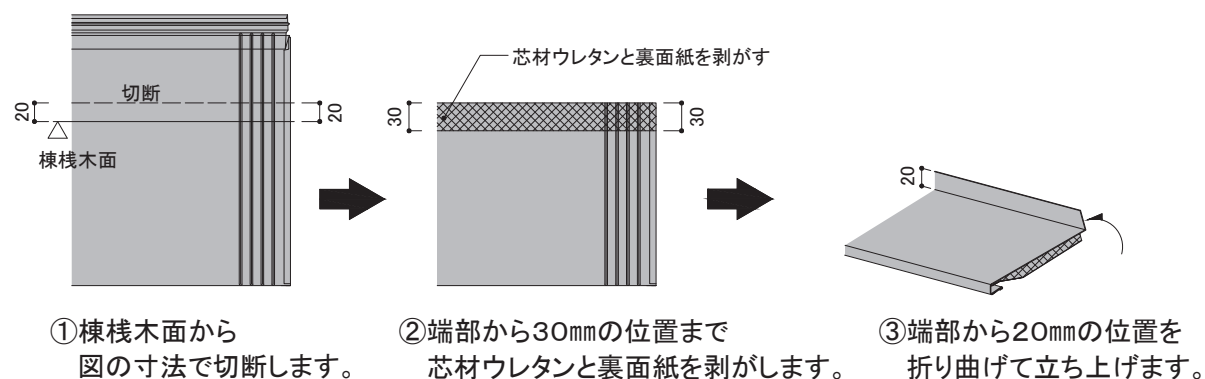
- 既存屋根材に、下葦材を張ります。  
(下葦材の壁止まり部は必ず既存壁まで  
立ち上げ、両面防水テープで留めます。)
- 桟木45～50mm×45～50mmを取り付  
け、桟木を包むように下葦材を増し張り  
します。
- 図のように、壁取り合い部を現場加工  
した横暖ルーフα本体を施工します。
- ケミカル面戸15×35は図のように貼  
り付け、壁水切60×55をかぶせるよ  
うに施工します。既存壁には専用ビス  
(ステンスドリルビスφ4.4mm×  
55mm)、桟木には留付釘(ステンス  
スクリュー釘長さ32mm以上)を用い  
て、それぞれ455mm以下の間隔で留  
め付けます。
- 壁水切上部にはシーリングを施工し、  
止水処理を行います。



部分断面図

### ■ 施工ポイント・現場加工図

- 横暖ルーフα本体の壁付部分は、図のように加工します。



設計  
外壁  
リフォーム

事前  
調査  
の方法

標準  
施工  
工法

モエ  
ンサ  
イデ  
ィン  
グ

モエ  
ンサ  
イデ  
ィン  
グ

セン  
ター  
サイ  
ディ  
ン  
グ

設計  
屋根  
リフ  
ォー  
ム

セン  
ター  
ルーフ

アル  
マ  
重ね  
葺き  
工法

参考  
資料